

30年続く ビジネスを!!



経済的価値と社会的価値のベストバランスを実現する

社会から必要な商品・サービスでなければ、売り続けることができません。貴社の商品・サービスは、どれだけ社会に「よい影響」を与えられているでしょうか。どれだけ関係者の共感を呼び、信頼を得られているでしょうか。

売り続けるためには、商品・サービスの社会性を高め、社会的価値を創る必要があります。

“Social IR”は、事業の経済的・社会的インパクトを可視化し、投資効果を最大化する商品です。経済的なリターンだけでなく、社会的なリターンにも着目することにより、投資は最大の効果を発揮します。

私たちが提案する新しいサービス
It is a future service that we propose.

Social IR

“Social IR”は、
Social Impact (社会的な影響)を最大化し、
Social Return (社会的な価値)を高める。

“Social IR”的ベースには、“SROI (Social Return On Investment)”の理論があり、SROIは事業がもたらす経済的・社会的効果を金銭価値に換算して評価する「経営のモノサシ」です。

成果の可視化から費用対効果の把握へ

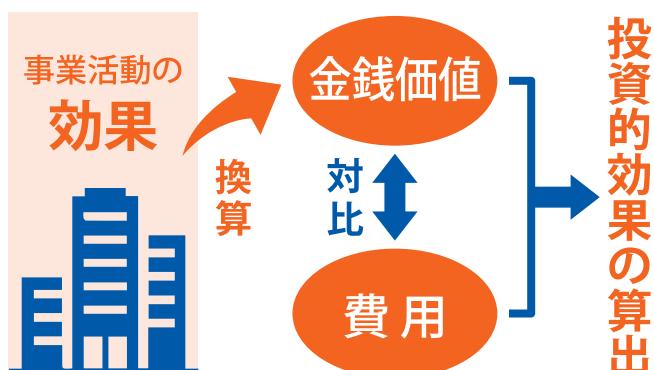
特徴

- 1 事業の経済的・社会的な効果を数値化して可視化できる
- 2 数値化された効果を金額換算することにより費用対効果を算出できる
- 3 事業評価の過程で多様なステークホルダーそれぞれの視点を把握できる
- 4 事業の価値と課題を共有できるため、マネジメント改善ができる
- 5 成果を生むための道筋が可視化されるため、新規の事業や施策の設計にも活用できる

対象 ▶ NPO等の非営利組織、地方公共団体、助成財団など



経営戦略アテンダント 友田 景(бизデザイン大阪 代表取締役)



VOICE

被災地支援の課題が見えた

被災地支援事業に関してSROIを用いた第三者評価をお願いしました。 бизデザインの皆さんには、当初から難しいといわれていた「被災者一人一人のエンパワメント」というソフト支援の分野について、私ども関係者への丁寧なヒアリングと、経験に基づいた周辺環境の調査を通じて、評価の指標を立て、丁寧な視座を下さる進め方が印象的でした。評価結果だけでなく、そこに至る過程でのさまざまな議論を通して、どのような点に課題があり、或いは、どこにリソースを集中するべきかという“学び”をいただきました。

日本マイクロソフト株式会社 政策企画本部
渉外・社会貢献課長 龍治 玲奈様

SROIで事業の価値と目標を共有

SROIは、ステークホルダーの変化に着目することから事業（活動）の成果が0か1かだけでなく、途中の段階も視覚化することができ、事業のベンチマークを設定することに大変役立ちます。そのため、社員間で事業の価値や目標を共有するツールとして有効であり、マネジメント改善に役立ちます。また、SROIは、言葉で説明しづらい「変化」を定量化、貨幣換算化できることにより、ステークホルダーへの説明責任を果たせると共に理解の醸成を図ることができます。

認定NPO法人育て上げネット
理事長 工藤 啓様

まずはお気軽に
お問い合わせください

お問い合わせ窓口

広報協力

一般社団法人 リベルタ学舎

〒650-0033 神戸市中央区江戸町100番 高砂ビル601

mirai@lgaku.com 078-599-9381